

さかき

No. 149

平成30年1月31日

議会だより



11月臨時会・12月定例会

メーン!!

元旦初稽古

(坂城中学校体育館)

- ・台風被害の復旧予算を補正2ページ
- ・ここが聞きたい! 一般質問 11名4ページ
- ・小学生が議会を傍聴(村上小学校6年生) ... 10ページ

第2回臨時会

11月15日の第2回臨時会では、町から提出された台風被害に係る一般会計補正予算を原案どおり可決したほか、専決処分事項の報告について承認した。

一般会計補正予算(第7号)

台風被害に対応

総額2580万円の追加

10月22日から23日にかけて長野県に最接近した台風21号による倒木処理や、道路、公園など被害のあった公共施設の修繕料、工事請負費を主と

する災害復旧に要する経費などを計上するものである。

◎主な歳出の内容

◆町道・林道の修繕および

倒木処理に係る工事請負費等 1631万円

◆教育・文化・体育施設の修繕料 528万円

◆公園の修繕・倒木処理に係る

工事請負費等 245万円

専決処分を承認

一般会計補正予算(第5号)

選挙経費970万円を追加

10月22日執行の衆議院議員選挙に係る経費を

計上するとともに、鉄の展示館で開催された「大相撲と日本刀展」において、御嶽海関の来町が急きよ決まったことを受け、イベント等に要する経費について組み替えたものである。

なお、選挙に係る経費については全額県からの委託金で賄われている。

一般会計補正予算(第6号)

南条小金管バンドに20万円を補助

南条小学校金管バンド部が、11月18日に大阪城ホールで開催された全国大会に東海地区代表として出場を果たしたことに伴い、活動補助金を計上したものである。

を減額補正 の改修工事費を増額

日に開会され、条例の改正、一算など6件を原案どおり可決
一般質問には11人が登壇した。

一般会計補正予算(第8号)

3404万円を追加し

予算総額70億円超

歳入では、輸出企業における円高の影響などにより、法人町民税2800万円を減額し、財政調整基金繰入金を増額する。

歳出では、町道の除雪経費やマイナンバーカードに係るシステム改修経費、地場産直売所「あいさい」の改修工事費などを増額するほか、障がいのある方および町消防団員がびんぐし湯さん館を利用する際の入館料の割引拡大に係る負担金について新たに計上するものである。



二年参り (西念寺)

第4回定例会

法人町民税 2800万円 地場産直売所「あいさい」

第4回議会定例会は12月4日
般会計および特別会計補正予
して、15日に閉会した。また、



祝 全国大会金賞（南条小金管バンド）

問 戸籍住民台帳一般経費の電算委託費220万円の内容は。

答 マイナンバーカードへの旧姓併記に対応するシステム改修経費で、現在戸籍でしか確認ができない旧姓について、身分証明としての利用もあるマイナンバーカードに併記を可能とすることで、希望者の利便向上に対応するものである。

問 就学援助費の新入学用品費に係る就学前支給の見込み人数と支給時期は。

答 現在、申請を受け付けており人数は未定である。支給時期は2月下旬頃を見込んでいる。

◎その他の主な歳入の内容

◆障がい者自立支援医療費国庫負担金

170万円

◆社会保障・税番号制度

システム整備費国庫補助金 220万円

合うか。

答 間に合うよう調整していく。

問 地場産直売所「あいさい」の改修工事について、工事着手が遅れた原因と、計上された工事費255万円の内容は。

答 工事着手までの経過について、まず、国の交付決定を受け、6月議会で予算を認めていただいた。その後、改修工事の詳細設計を実施し、それに基づく国との調整に10月までの時間を要した。それを受け11月の臨時議会で予算の変更が認められ工事着手となった。また、増額した工事費の内容については、外壁の塗装、給排水設備の増設、シャッター設置工事などである。

◎その他の主な歳出の内容

◆障がい者自立支援事業費

340万円

◆町道等に係る除雪経費

1150万円

◆和平線、平沢線除雪に係る重機借上料

100万円

一般会計補正予算（第9号）

緊急性の高い修繕料など

118万円を追加

食育教育センターの配送用コンテナ車および農産物加工施設備品の修繕料97万円のほか、寄付金を元に町内小中学校の図書購入費の増額などをするものである。

特別会計補正予算

下水道事業特別会計補正予算（第2号）

消費税、流域下水道負担金の清算還付を受け、管渠工事など、総額1547万円を追加するものである。

上田地域広域連合規約の変更

上田地域広域連合の次期第5次広域計画策定に当たり必要な改正を行うもので、広域連合が行う19項目の事務事業のうち、広域的に行うことのメリットや必要性がなくなった「土地利用計画の調整に関すること」および「地域の情報化に関連して行う事務に関すること」の2項目を廃止し17項目とするよう規約を変更するものである。

ここが聞きたい！ 一般質問

(一般質問の文章は、質問者の責任で作成しています)

ふるさと納税

坂城ブランドの発信を

前向きに検討する

問 全国の皆さんから寄附をいただき、その財源を町の事業に有効に活用している。ふるさと納税の現状と見通しは。企業政策課長 11月末時点で1459件、3265万円。今年度は3500(3800万円と想定している。返礼品は農産物が約80%を占め、ブドウ、リンゴ、バラ等が上位を占めている。



朝倉 国勝 議員

問 この返礼品に坂城ブランドのシールを貼付し、ブランド化を提案したい。町の考えは。産業振興課長 返礼品を全国へ情報発信するチャンスと考え、今後前向きに検討する。

里山整備と土砂対策は

問 台風21号では倒木、土砂の流出被害が各所で散見された。里山整備、土砂流出対策は。町長 松くい虫対策は、総合的な対策を進めていく。さらに、根系感染の防除方法についても研究している。里山整備、土砂流



急がれる里山整備

出対策については国・県と連携していく。なお、えん堤新設、しゅんせつを

県へ強く要望する。

質問項目

朝倉 国勝 議員 4ページ

- ① 里山整備と防災対策
- ② ふるさと納税について

西沢 悦子 議員 5ページ

- ① 教育について
- ② 新年度予算に向けて

大森 茂彦 議員 5ページ

- ① 地域循環型経済の振興について
- ② 坂城駅周辺のまちづくりについて

滝沢 幸映 議員 6ページ

- ① スポーツ振興について
- ② 介護保険サービスについて

山崎 正志 議員 6ページ

- ① 就労人材不足について
- ② 公共施設の樹木管理について

吉川 まゆみ 議員 7ページ

- ① 支え合いの地域づくりについて
- ② 移住定住促進について

小宮山 定彦 議員 7ページ

- ① ワイナリー形成事業について
- ② 国民健康保険について

中嶋 登 議員 8ページ

- ① 胃がんの原因ピロリ菌について
- ② 国土調査について

入日 時子 議員 8ページ

- ① 勉強しやすい環境づくりを
- ② 和平開墾の歴史伝承を
- ③ 下水道接続推進のために

塩入 弘文 議員 9ページ

- ① どの子にも学力と生きる力を
- ② 安全な生活道路を

柳沢 収 議員 9ページ

- ① 明るいまちに
- ② 仕事と暮らしのまちに
- ③ 寄り添うまちに



西沢 悦子 議員

分譲開始は

34年度を予定

工業団地

問 町内企業特に製造業が好調に推移し、設備投資の動きも活発で、来春の雇用予定も多くの企業が増員を見込んでいます。
また、いくつかの企業では事業拡大に伴う工場用地の拡張を希望しています。

実施計画では、今年度工業団地整備にかかる基本計画を作成するとしているが、進捗状況は。

産業振興課長 企業の要望、住工混在の解消に向け、新たな工業団地の確保のため今年度より基本設計に入った。複数の用地を選定する中で、最適な地を絞り込む計画である。

問 今後の計画と分譲開始は。

産業振興課長 30年度に地元、地権者説明会および実施設計、不動産鑑定を行う計画である。



工業団地へ出勤（テクノさかき駅）

31年度より関連の申請業務と32年度にかけて用地交渉に入りたい。

33年度では、造成工事を計画している。工業団地の分譲開始は34年度を目標にしている。

問 できるだけ期間を短縮して早期完成を目指してほしいが、そのための庁内体制については。

産業振興課長 大型プロジェクトであり、担当課のみの対応では難しく、必要に応じ考えていきたい。

小企業支援

振興基本条例を

調査・研究したい



大森 茂彦 議員

問 昨年、国は小規模企業振興基本法を制定した。全国に景気の好循環を浸透させることと、小規模企業を中心に据えた新たな施策の体系を構築するためとして、国と自治体の責務がうたわれている。この基本条例の策定はできないか。また、テクノセンターのワークスペース（共同で仕事をする場所）の準備は。

産業振興課長 現在、商工業振興条例に基づき、制度資金の貸付、保証料の補給や販路拡大等の支

援、商工会での経営改善の指導や新分野の開拓など伴走型の支援をしている。今後、調査・研究したい。ワークスペースについては、プロジェクトやホワイトボードを整備する。3月上旬に工事は完了予定である。

問 先のリフォーム助成制度は3年間で、補助金1260万円で工事費が1億8千万円。14倍の経済効果があった。下水道工事も順調に進んでおり需要は計り知れない。助成条件には下水道につなぐことなどもあった。南条地域の皆さんのためにも経済活性化のためにも再開を。

住宅リフォーム助成制度

町長 国の補助制度は終わった。総合的に考える。



改修工事が進む坂城テクノセンター

スポーツ振興

スポ少陸上部の練習場を 前向きに取り組む



滝沢 幸映 議員

問 町ではスポーツ環境の充実と整備、地域の

人材開発を施策の柱としているが、現状と今後の取り組みは。また、スポーツ少年団で多くの子どもたちが全国大会で活躍しているが、陸上部はいまだ練習場が整備されていない。施策の展開を強く望む。



さらに整備を！
(文化センター陸上練習コース)

町長 生涯スポーツ振興は、すべての住民が生涯にわたり、健康で明るく活力ある生活を送る上で、果たす役割は大変大きい。生涯スポーツ社会を実現するためにも施設の整備、高い技術・技能を持った指導者の養成・確保に努める。

スポーツ少年団の練習場については、関係する皆さんと相談する中で、できるところから前向きに取り組んでいく。

介護保険サービス

問 多くのサービスが利用者に提供されているが、行き違いなど連絡ミスがある。行政が問題を把握し、対応する仕組みづくりが必要ではないか。

福祉健康課長 地域包括支援センターで相談を受け、事情を聞く中でアドバイスや事業所への聞き取りを行い、解決を図るための対応をしている。



山崎 正志 議員

人材不足

人材確保の対策は

合同企業説明会等を実施

問 町内企業の人材不足の状況は。

町長 多くの企業から、専門職や技術職などの人材が不足しており、新卒者の確保も課題であると聞いている。

問 人材確保に向けた対策は。

町長 信州大学、長野大学、埼玉工業大学、金沢工業大学の4大学と連携協定を結び、合同企業説明会やインターンシップなどを実施した。庁内企業への就職を考える機会を確保している。

今年度、3年生までの大学生を対象に町内企業合同見学会を、テクノハートと連携し開催した。84名の大学生の参加があり、新卒者の確保に向けた取り組みを進めている。

将来に向けた取り組みとして、坂城中学校、坂城



求む町内企業就職者

学、埼玉工業大学、金沢工業大学の4大学と連携協定を結び、合同企業説明会やインターンシップなどを実施した。庁内企業への就職を考える機会を確保している。

問 小売業、運送業、介護などの人材不足に対する対策は。

産業振興課長 合同企業説明会に、第3次産業の事業所にも参加の案内をする。関係機関と連携し、人材確保の支援を行うっていく。

問 農業の状況は。

産業振興課長 農繁期以外の要望もあり、アグリサポートなどで支援する。

将来に向けた取り組みとして、坂城中学校、坂城

4市町村の先駆移住者とふれあえる!

ぐるっとながの
移住体験ツアー17 第1弾
In高山村・千曲市・坂城町・須坂市

移住したい県No.1の長野県。興味はあるけれど、意外と知らない。魅力いっぱいの長野を体験してみませんか?

《タイムスケジュール》(予定)
 [1日目] 9月16日(土)
 ▶10:00 長野県庁
 ▶11:40~ 高山村(長野県) 高山小学校で移動体験(高山小学校で移動体験) 高山小学校で移動体験(高山小学校で移動体験)
 ▶13:30~ 坂城町(長野県) 坂城町立坂城小学校(坂城町立坂城小学校) 坂城町立坂城小学校(坂城町立坂城小学校)
 ▶15:45~ 千曲市(長野県) 千曲市立千曲小学校(千曲市立千曲小学校) 千曲市立千曲小学校(千曲市立千曲小学校)
 ▶17:00~ 須坂市(長野県) 須坂市立須坂小学校(須坂市立須坂小学校) 須坂市立須坂小学校(須坂市立須坂小学校)
 ▶18:30~ 夕食
 [2日目] 9月17日(日)
 ▶09:00 須坂市(長野県) 須坂市立須坂小学校(須坂市立須坂小学校) 須坂市立須坂小学校(須坂市立須坂小学校)
 ▶10:00~ 須坂市(長野県) 須坂市立須坂小学校(須坂市立須坂小学校) 須坂市立須坂小学校(須坂市立須坂小学校)
 ▶10:15~ 須坂市(長野県) 須坂市立須坂小学校(須坂市立須坂小学校) 須坂市立須坂小学校(須坂市立須坂小学校)
 ▶12:40~ 須坂市(長野県) 須坂市立須坂小学校(須坂市立須坂小学校) 須坂市立須坂小学校(須坂市立須坂小学校)
 ▶16:00 須坂市(長野県) 須坂市立須坂小学校(須坂市立須坂小学校) 須坂市立須坂小学校(須坂市立須坂小学校)

実施日
2017年
9月16日(土)~9月17日(日)
[1泊2日]

ご旅行代金(1名様当り)
大人(中学生以上)
7,000円(税込)

小学生 6,800円(税込)
未就学児 4,500円(税込)
3歳未満 無料(1歳未満は参加不可)

●移動先 20名(男子10名、女子10名)
●移動予定地 高山村、坂城町、千曲市、須坂市
●移動手段 バス
●移動時間 約2時間
●移動料金 移動費(バス代)2,000円、移動費(バス代)2,000円、移動費(バス代)2,000円
●移動時間 約2時間
●移動料金 移動費(バス代)2,000円、移動費(バス代)2,000円、移動費(バス代)2,000円

坂城町に住みませんか

移住定住

体験施設の整備は

内容を検討している



吉川 まゆみ 議員

問 移住定住促進への取り組みは。

町長 長野地域連携中核都市圏構想事業の中で、28年度から首都圏での移住相談イベントを開催し、各市町村のPRや先輩移住者による体験談の紹介、市町村職員による個別相談会を実施している。

また、県外からの移住希望者を対象に、圏域市町村の様子や暮らしぶりなどを実際に見てもらった体験ツアーを実施した。

問 2回の体験ツアーの中で感じた改善点や相談者からの要望は。

企画政策課長 夏と冬それぞれ別の季節を体験して、より地域を知ってもらおうよう工夫をしている。しかし、参加者から「もう少し地域住民と交流がしたかった」とか「より具体的な就職や住まいの相談がしたかった」との声があり、今後は参加者のニーズを踏まえた行程の企画の検討が必要と感じた。

問 移住体験施設の整備は。

企画政策課長 実際に町内に宿泊することで町の雰囲気や暮らしを感じてもらい、移住につながりたい。そのため移住体験施設の整備を検討している。移住につながる施設になるよう内容を検討している。

問 先日、千曲市の議員から「町営ワイナリーは進んでいますか」と聞かれた。28年度版の実施計画では、30年度に1000万円が

ワイナリー

今までの費用の総額は

約1832万円



小宮山 定彦 議員

問 ワイナリー形成事業も5年が経過し節目を迎えた。この事業に関連しワインぶどう産地化補助金等も含め、5年間の費用の総額は。

企画政策課長 28年度版の当時は第三セクターも想定されていたが、現在の創業支援・出資として計上されている。しかし29年度版の実施計画では、計算すると30年に110万円であるが、これはどういうことか。

問 当町の国保全体の医療費と65歳から74歳の高齢者の医療費の総額と全体に占める割合は。

国民健康保険の医療費 福祉健康課長 総額約14億円中の約9億円で、全体の63%を占めている。



民間ワイナリー建設予定地(四ツ屋)

中学生に集団検診を

適切に判断していく

ピロリ菌

問 3月議会で、国保の医療費の抑制を行うためピロリ菌検査と除去を無料にするよう提言した。そんな折、タイムリーなことに町から講演会の案内があった。演題は「ピロリ菌と胃がん」であり講師は須坂病院の副院長赤松先生であった。講演内容は、ピロリ菌に関する話を詳細かつ専門的な事例も含めた話であった。私の認識では50代以上で井戸水を飲んだ世代の約9割にピロリ菌がい



中嶋 登 議員

て、胃がんの解剖をする

と100%ピロリ菌がいるとのことだった。生まれた時から水道水を飲んでいる小中学生にはピロリ菌はいないと思って

いたが、赤松先生の話では子どもたちも感染しているとのことだった。

千曲医師会のパンフ

千曲医師会より中学生・高校生の皆さまへ

皆さん、胃がんという病気を知っていますか。とても怖い病気の一つです。

胃がんの原因の主な原因は

ピロリ菌

15%の人が
大人になって
胃がん?

15%の人が
胃がんを
かかっている

千曲市・坂城町の中学生・高校生2000人のうち
約200人がピロリ菌に感染している可能性が17%

千曲市・坂城町の子どもたちの将来へ
未来へ向けた胃がん予防プロジェクト

千曲医師会から
中学生・高校生へ
お知らせ

胃がんの原因の主な原因は、ピロリ菌による感染です。ピロリ菌は、胃に感染し、長年感染し続けることで、胃がんの原因の一つです。でも、最近胃がんの原因はピロリ菌だけでなく、喫煙や飲酒、塩辛い食事、肥満なども原因の一つです。千曲市・坂城町の中学生・高校生に感染しているピロリ菌は、約2000人のうち約200人です。これは、約10%の感染率です。千曲市・坂城町の中学生・高校生に感染しているピロリ菌は、約2000人のうち約200人です。これは、約10%の感染率です。千曲市・坂城町の中学生・高校生に感染しているピロリ菌は、約2000人のうち約200人です。これは、約10%の感染率です。

ピロリ菌検査方法

胃カメラ
W-C
検便

血液検査
尿検査

呼吸器検査

怖いピロリ菌

レットを見ると「千曲市・坂城町の中学生と高校生4千人の友達がいま

す。その内約2000人がピロリ菌に感染して

て、その内15%の約30人が大人になって、胃がん

にかかりその内12人が胃

がんで命を落としてしま

う計算です」と書かれて

いる。中学生になったら

集団検診を行うべきでは

ないか。

町長 副作用などもあり千曲医師会の先生たちと相談しながら、適切に判断していく。

和平開墾

開墾の歴史伝承を

パネルを設置する



入日 時子 議員

問 戦後の食糧難を改善するため、国の方針で各地で開墾が進められ、

和平も昭和21年9月に開墾が始まり15戸が入植した。寝る間も惜しんで開墾し多いときは30人が入植した。入植者の多くは海外からの引揚者だった。10月には霜が降りる厳しい寒さで、短期間しか農作業ができなかった。そんな厳しい条件の中



和平分教場跡

ジャガイモ、大豆、小豆、麦などを栽培し、昭和29年には乳牛飼育も始めたが昭和31年に乳価が下落し、経営が破綻した。その後、和平を離れる人が多くなったと坂城町誌に和平開拓の歴史が載っていた。

今、開墾で苦労した人は数人になってしまった。苦労して開墾した人たちの歴史を多くの人に知ってもらうためにも、和平の山の家の入口に開墾の歴史を記した説明板を設置できないか。

町長 和平は標高千mにあり、遠く北アルプスも眺望できる自然環境豊かな町を代表する高原で、道路も整備され市街地から20分程度で行くことができる身近な高原となっている。

現在は和平に3世帯が居住し、市街地から通って農業をしている人もいます。

山の家に歴史を記すパネルを展示し伝承したい。



塩入 弘文 議員

学校教育

坂城の子どものよさは
学校目標に向かって頑張る姿

問 坂城町の子どものよさと課題をどう考えるか。

町長 「坂城の子は坂城で育てる」を合言葉に、各小中学校が特色を生かした活動をしている。各学校の目標に向かって頑張っている子どもの姿がよさだと感じている。今

後も生きる力と基礎学力の向上、気になる子へのニーズに応じた支援などに取り組んでいく。

問 今、教職員の時間外勤務が過労死ラインにまで近づき、働き方改革が大きな課題になっている。現状と課題にどう取り組みか。

学校では、安全衛生委員会が中心になり「定時退勤日」「ノー部活動日」を決めている。また、教職員を増やすよう国へ要望している。

安全な生活道路を

問 交通量が増えた産業道路の拡幅と舗装を22億円もある財政調整基金の活用で早くできないか。

建設課長 財政調整基金は使わず、国の交付金や起債を活用する中で、計画的に進めていく。



子どもたちを地域で支える
(学校ボランティア)



柳沢 収 議員

どんな子に育てるか

元気な子どもに

明るいまちを

その大綱に基づき坂城町グラウンドデザインを設定し「坂城のよさに気づき 坂城を愛し 坂城を誇れる元気な子どもたち」を目指す姿として取り組んでいる。

問 特殊詐欺対策は。

町長 町では昨年は1件、3件連続発生した。そこで特殊詐欺非常事態宣言を発令し、マスクミ等も通じて広く被害防止を呼び掛けた。ご近所の高齢者にもひと声掛けて、地域の力で犯罪のないまちづくりを協力をお願いしたい。

仕事と暮らしのまちに

問 工業団地造成事業は、社会資本充実とのバランスを取りながら早急には。

産業振興課長 業者に業務委託する中で基本設計を行っている。来年度は地元および地権者への説



南条小のあいさつ歌声委員会と
あいさつ運動

村上小学校6年生が 議会を傍聴



12月13日(水)、村上小学校6年生20名が、12月定例会の一般質問を傍聴した。

小学生の議会傍聴は、議長の許可を受けて初め



て行われ、入日時子議員の「勉強しやすい環境づくりを」や「和平易の歴史伝承を」、塩入弘文議員の「どの子にも生きる力と学力を」などの質問を傍聴した。

質問の中には、小中学校へのクーラー設置や、学校と地域の人の関わりなど、自分たちに直接関係するテーマもあり、児童たちは初めての傍聴に緊張した様子ながらも、メモを取りながら大変熱心に聞いていた。

児童から寄せられた感想文の一部を紹介します。

町議会を見学して
村上小学校6年 赤羽 ほのか
今回は、貴重な見学をさせていただきありがとうございました。自分達の事についてこんなに熱心に考えているとは思わず、さすが町民の方々に選ばれた人達だなと思いました。
例えば、入日時子議員のクーラー設置の件については、私は賛成です。なぜかと言うと暑い日30度以上をこえるときさすがに授業に集中しづらいです。しかし、クーラーだけにたよるのではなく、まどを開け自然の風を通すことのほうがかんなさようにも優しいし、自然の力にたよる事も大切だと思います。入日時議員が子ども達の事を第一に考え、熱心な真剣のままなごしは、聞いている人全ての人に伝わったと思います。
私は、この見学を通して議員一人一人が坂城町をより良くしていくために、町民に選ばれた人達が、子ども達や色々な人の身になって討論をし、これからの未来がよりよくなっていくために一つ一つの事を真剣に考えていました。又、子ども達の事を第一に考えるすばらしい貴重な体験が出来ました。
この議会が、次の世代へとつながっていくのだと思いました。

議 会 日 誌 (主なもの)

12月	11月	10月
26日 町例月現金出納検査	16日 議会改革等特別委員会視察研修	2・5・11・16日 議会報編集委員会
15日 議会運営委員会	17日 議会全員協議会	3日 千曲衛生施設組合議会定例会
4・19・22日 議会報編集委員会	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	4日 千曲坂城消防組合議会定例会
4・15日 12月議会定例会	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	6日 町表彰者選考委員会
4日 上田法人会坂城支部要望来庁	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	10日 上田地域広域連合議会代表者会
1日 定期事務監査報告	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	13日 山形県小国町議会視察来町
28・29日 千曲衛生施設組合議会視察研修	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	17・19日 社会文教常任委員会(閉会中の調査)
27日 長野広域連合議会運営委員会	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	18日 町空家等対策協議会
24日 町例月現金出納検査	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	18・19・23・24・26日 定期事務監査
22日 町村議会議長全国大会	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	20日 議会全員協議会
20・21日 千曲坂城消防組合議会視察研修	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	23・26日 上田地域広域連合議会定例会
20日 地方自治法施行70周年記念式典	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	24日 葛尾組合議会定例会
17日 町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	26日 町例月現金出納検査
16日 議会全員協議会	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	26・27日 六ヶ郷用水組合議会視察研修
15日 第2回議会臨時会	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	31日 議員研修会
14日 町介護保険運営協議会	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	1日 町国道バイパス・県道整備促進期成同盟会総会、研修会
9・10日 葛尾組合議会視察研修	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	6日 六ヶ郷用水組合議会定例会
9日 第13回長野県地方自治政策課題研修会	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	7日 新国道上田篠ノ井間建設促進期成同盟会中央要望
7・8日 総務産業常任委員会(閉会中の調査)	町第5次長期総合計画実施計画策定懇話会	7日 新国道上田篠ノ井間建設促進期成同盟会中央要望

第2回臨時会(11月)並びに 第4回定例会(12月)の審議結果

1 賛否が分かれた議案……なし

2 全会一致で可決された議案

(1) 条例等

- ① 上田地域広域連合規約の変更
- ② 坂城町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- ③ 公の施設の指定管理者の指定

(2) 専決処分

- ① 和解及び損害賠償額の決定 3件
- ② 平成29年度一般会計補正予算(第5号)
- ③ 平成29年度一般会計補正予算(第6号)

(3) 平成29年度補正予算

- ① 一般会計(第7号)
- ② 一般会計(第8号)
- ③ 下水道事業特別会計(第2号)
- ④ 一般会計(第9号)

3 全会一致で否決された議案……なし



第47回元旦マラソン大会

12月定例会 請願審査結果一覧

件名	提出者	付託常任委員会	審査結果
「若い人も高齢者も安心できる年金制度」を国の責任で創設するための意見書に関することについて	全日本年金者組合坂城支部 支部長 片桐 祐雄	社会文教	継続審査

お詫びと訂正
第148号の24ページ
「世代をつなぐ」上平太々神楽保
存会の記事について、保存会長さ
んのお名前に誤りがありました。
訂正してお詫び申し上げます。

【正】辺見 政嗣
【誤】辺見 正嗣

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は3月初旬の予定です

事前の申し込みは不要です。
当日議場へお越しください。

伝統と革新のものづくり

総務産業常任委員会

た。坂城産ねずみ大根を使つて試食をされる参加者もおり、親交を深めることができた。

テックショップ東京では、本格的な機器が設置されており、その場でアイデアを形にできる。また、スタッフや専門家とアイデアの交換をする中で「ものづくり」のスピードアップ、情報の収集など、多くの可能性を秘めた工房である。町民の皆さんにも利用をお勧めしたい。

(朝倉 国勝)

総務産業常任委員会は、11月7日(火)8日(水)に銀座NAGANOとテックショップ東京と大田区中小企業振興について視察研修を行った。銀座NAGANOは、開設から3年を経過し、来訪者200万人を達成した。県のアンテナショップとしての使命を担いながら、新感覚の情報発信基地として活動を展開している。当日はイベントスペースで蕎麦打ちの講座が行われてい



銀座 NAGANO

ポイ捨てに罰!

社会文教常任委員会

社会文教常任委員会は、10月17日(火)から19日(木)の日程で県外3カ所の視察研修を行った。

初日の訪問先は、鹿児島市。美しいまちづくりを推進するために条例を制定し、市民総参加で美化に取り組んでいるとのこと。路上禁煙地区では、違反者に過料を科す点に強い意気込みを感じた。

2日目の午前、南九州市の市役所を訪問。高齢者元気度アップ地域活性化事業のしくみについて熱心な説明を受けた。高齢化率が高く介護予防や予防医療の施策が急を要する状況は、当町においても全く同じ。多くの質問が出されたが丁寧に答えていただいた。高齢者の健康づくり活動や社会活動への参加に商品券と交換できるポイントが付与される点に目新しさがあつたが、委員の中には賛否両論が残つた。

午後は、知覧特攻平和会館を見学。委員それぞれ出撃前の特攻隊員の胸中に思いをはせた。

最終日は下関市の社会委員会。複雑化する社会にあつて未来をたくましく生きる子どもを育てるために地域と協働するコミュニティスクールについて研修。学校と地域を結ぶコーディネーターが鍵だとの印象を持った。

(小宮山 定彦)



鹿児島市役所

議員力アップを

議会改革等特別委員会



松川町役場

議会改革等特別委員会は11月16日(木)県内でも議会改革が進んでいる松川町議会へ視察研修を行った。

庁舎前では、議長、議会改革推進委員会の委員長を始め議員8名、事務局3名、総勢11名での出迎えに恐縮した。全委員が出席し一緒に勉強したいということだった。

さすが議会改革が進んでいて議員もみんなで行った。

り組んでおり熱気が感じられた。

まず、基本条例をつくった目的と運用状況を尋ねた。目的は、議員一人

の力量を高め、町政に政策提言をし、議合力を発揮できるようにすること。また、開かれた議会にするために議会改革を日常的に推進することなどである。

この基本条例をもとに次々と議会改革が行われた。

第1に初めて政策提言を行ったこと。

第2に広報公聴常任委員会をつくり、議会だよりと地元テレビ局を使って情報発信を行うようになったこと。

第3に議員力を高めるため、政務活動費を交付する条例をつくったことである。

議会基本条例に基づき議会改革を行い、町民に信頼された議会になっていると強く感じた。

(中嶋 登)

研修報告

議員研修会を開催 「自治体・地域の再生」



第5回議員研修会

町議会では、去る10月31日(火)立命館大学教授 森裕之氏を講師に迎え「自治体・地域の再生―地方創生時代のアメリカと日本―」をテーマに5回目の議員研修会を開催した。

森講師は、地方議員研究会などで「どこよりもわかり易い自治体財政の基礎」などについて主に講義をされている。今回は昨年3月から1年間、アメリカのコーネル大学で過ごし、その間に遭遇した大統領選を通して「アメリカの地域再生」について、現場での実感をもさまざまな角度から語られた。新たにトランプ大統領が誕生した後、草の根レベルでさまざまな取り組みが行われてきたことにもふれ「それらは権力に対峙する拮抗力として、アメリカ社会の健全性をうかがわせている。そこから日本社会を投影すること、今後の日本のあるべき姿が見えてくる」として、まず人口減少と拮抗力について詳しく講義をされた。特に地方創生については、自助の精神を持って取り組む地方を国が強力に推進してきた例として、飯田市の「環境経済自治モデル都市」について話された。

「工業の町坂城」の発展にも「地域内循環型経済の形成」による付加価値を生み出す産業支援が必要と感じた。

(吉川 まゆみ)

世代をつなぐ

伝統神楽を訪ねて

伝承を次世代へ

鼠宿太々神楽保存会

鼠宿太々神楽の歴史をひもとくと、鼠宿の神社は江戸寛政6年（1794年）に会地早雄神社と称し、千曲川の洪水により流出した西千曲原にあった鼠大明神と合祀したといわれている。神楽太鼓の裏書きによると約250年前には神楽は存在していたようだ。鼠宿に逗留した旅人から教わったようである。

大正7年頃までは毎年秋祭



りの前夜は社前で鼠宿（雄獅子）新地宿（雌獅子）合同で神楽を奉納したといわれている。その後鼠宿の雄獅子は千曲川の氾濫のためか40年近く休眠したという経緯がある。千曲川の氾濫の都度鼠橋を守り抜いてきた鼠宿の人々は、昭和63年永久橋開通を歴史的な年として、時の氏子総代や区長が神楽再興への若者たちの情熱に心え、往時の神楽を知る大先輩方々の協力を得て「鼠宿太々神楽保存会」を立ち上げ今日に至っている。



復活して30年の今年には自治総合センターの宝くじ助成事業を活用して諸道具を新調修繕することができた。秋祭りには、新築

やお祝いごとなどで神楽舞いを希望されるお宅を回り、地区内を巡行し神社で舞い納めとなる。また、子どもたちの獅子宮曳航もあり、ひときわにぎやかなものとなっている。元日は午前0時を期して新しい年の五穀豊穡と泰平を願う新地神楽保存会とともに舞の奉納をしている。先人たちの思いを大切に受け継ぎながら次世代へと引き継いでいきたい。

（保存会 会長 井澤 哲雄）

読点

◆ 昨年一番大きなニュースは、北朝鮮問題であったと思います。

◆ 2017年8月29日、早朝6時2分、けたたましい音が鳴り、飛び起きて携帯を見る。北朝鮮からミサイルが発射された模様です。頑丈な建物や地下に避難して下さい。総務省・消防庁

◆ 12分後またエリアメールが入り「ミサイル通過。ミサイル通過。先程、この地域の上空をミサイルが通過した模様です。不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察や消防などに連絡して下さい。総務省・消防庁」

◆ 今年は、トランプさんと金正恩さんにテーブルに着き話し合いで解決し、平和を取り戻す年となるよう心から望みます。

（中嶋 登）

発行責任者 議長 塩野入 猛
議会報編集委員会

委員長 西沢 悦子
副委員長 滝沢 幸映
委員 中嶋 登
山崎 正志
小宮山定彦